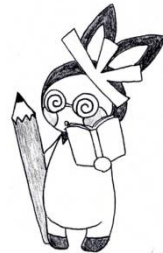


3学期になり、1年間のまとめをする時期になってきたが、みんなの状況はどうか。**第3回学習状況調査の結果**を見てみよう。(休日、予備校等を含む平均家庭学習時間)



1年⇒1. 67時間 (11月: 1. 43時間) 前回より増えて過去(調査を取り始めたこの10年)で最高となった。1時間未満が2割いるのは気になるが、全体として学習意欲が高まっているので、この調子で頑張してほしい。

2年⇒2. 39時間 (11月: 1. 61時間) 2年生も過去最高となった。新3年のスタート時期となり、意識が高まってきたようだ。1~2時間が減り、2~3時間以上学習する層が増えている。学習に対する姿勢が変わりつつあるので今後に期待したい。

さて……2月における学習時間の過年度推移は以下の通りだ。

(25年⇒26年⇒27年⇒28年⇒29年⇒30年)

1年⇒[1.13時間→1.35時間→1.43時間→1.35時間→1.43時間→**1.67時間**]

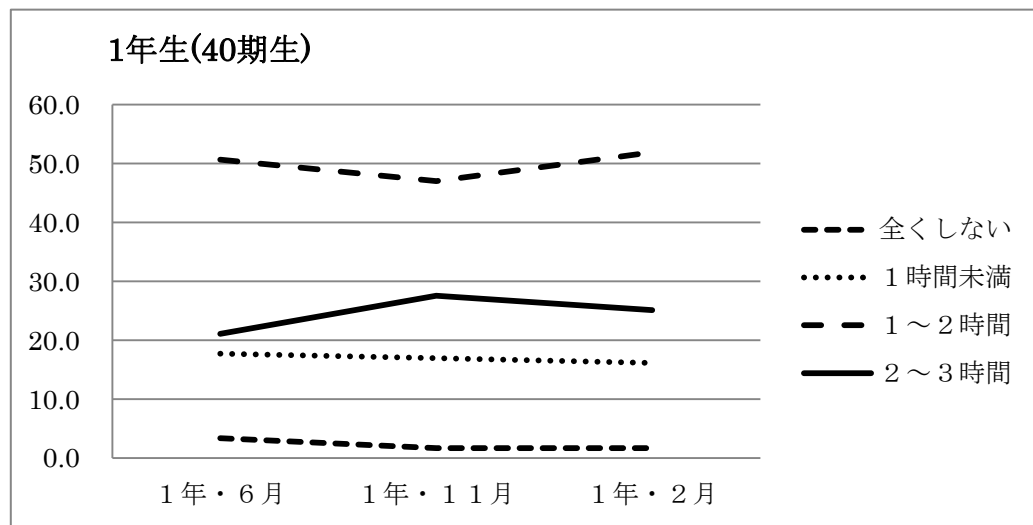
2年⇒[1.54時間→1.67時間→1.85時間→1.74時間→1.82時間→**2.39時間**]

各学年の推移を見てみよう！

1年生(40期生)の推移

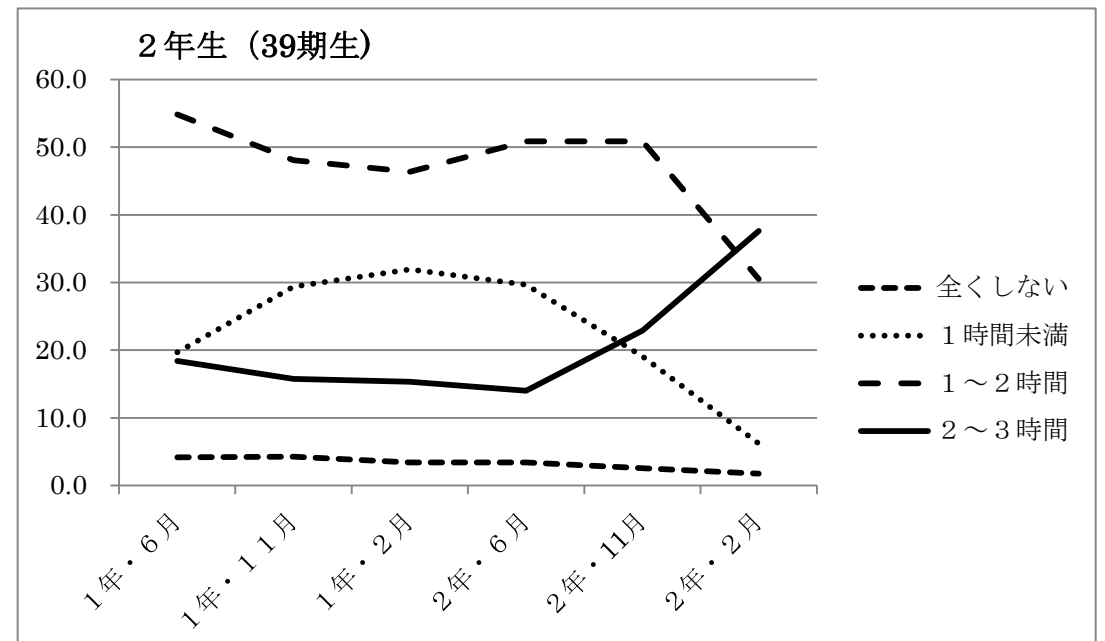
1年生は1~2時間(長い点線)が増えているが、2~3時間(太線)が減っているのが、やや気になる。

以下の図



2年生は1時間未満(点線)が減って、2~3時間(太線)が増えている。

学習に力を入れなければならない人が増えているので、この調子で頑張してほしい。



今回の調査で興味深いのは、2年生の塾・予備校に通う率が例年より減っていることだ。これまでのデータを見ると、**予備校に通う率が増えると、全体の成績が下がる傾向にある**。やはり、長時間過ごす学校での時間を有効に使った方が効果的なのだろう。

過去の進路通信や新3年スタート集会等でも話があったと思うが、「そろそろ受験生になろう」というのは、予備校へ通ったり過去問を解いたりすることではない。**今大切なのは第一志望を決めて、2年までの基礎基本を習熟しておくこと、つまり学校の授業を大切にすることだ。塾や予備校に通うのは悪いことではないが、今の段階ではそれほど必要ではないだろう。**

< 3年生に連絡 >

○後期試験を諦めない！

前期で失敗しても後期試験まで粘ること。駿台のデータによれば、**後期試験を諦めた人の半分が、実際に受ければ合格していた**という。後期の倍率は一見高いが、前期や私大に受かった人がごっそり抜けるので、実質倍率は低い。問題も特殊なものが多いので、大半の受験生がそれほど準備はしていない。自分にも合格の可能性があることを信じて、最後まで諦めないこと！

○3月入試も視野に入れよ

受験の結果が思うようにいなくても、3月入試がある。多くの大学では、定員枠を少し余らせて、2月に出願できるようにしてあるのだ。MARCHクラスや日東駒専あたりもあるので、資料を調べてみよう。

○不要になった赤本やセンターの過去問集を進路室に献本して下さい！

進路室の赤本を利用した人は多いと思うが、予算の関係上みんなが希望する大学のすべてを購入することは

きない。そこで、ぜひみんなが使った赤本やセンターの過去問集を献本してほしい。進路室の書籍が充実すれば、後輩たちのためにもなる。受験が終わり、結果報告に来た時にでも進路室に持ってきてほしい。



Web版 非公表データ

閑話休題

ある学校におけるPTA会長さんの祝辞

この6年間、本当に楽しいことや悲しいこと、嬉しいことや悔しかったことなどたくさんあったと思います。その一つ一つは決して無駄なものにはなりません。これからのあなた達を作り上げ、成長をさせてくれます。卒業生の皆様に先に生まれた先輩として、3つの大切にすべきことをお話しさせていただきます。

一つ目は「**時間**」です。残念なことに人は生まれながらにして平等ではありません。お金持ちの家に生まれたり、姿形がよく生まれ、健康な体で生まれたり、それらの逆もあります。ただ、全ての人に平等に与えられているものがあります。それが時間です。時間は全ての人に平等に同じように過ぎていきます。この時間をどのように使うかによって私たちやあなた達の未来が変わり決まっていきます。過去に何をしたかを反省する必要はありますが、それ以上に今からこの時間をどのように過ごしていくかで、あなたたちの未来が変わっていきます。あなた達の未来の為に今から過ぎていく時間を大切にしてください。

二つ目は「**努力**」することです。私の好きなバレーボール漫画で「ハイキュー」があります。烏野高校バレーボール部元キャプテンの田代さんが、OB達の意志を継ぎ諦めずに努力し、全国大会で活躍する後輩たちの姿に涙し「**チャンスは準備された心に降り立つ**」と言うシーンがあります。諦めずに努力した者だけが手にできるものがあります。努力すれば成功するとは限りません。ですが、努力して行動した者にのみ、チャンスは訪れます。チャンスを手に入れるために努力することを忘れないでください。

三つ目は「**今の友達**」です。大人になると仕事などで関係する人が増えていきますが、友達と呼べる人はなかなか現れません。なぜなら、大人になると損得勘定で物事を判断することが多くなるからです。ですが、小中学校時代の友達は、ただ偶然に同じ場所にいた、その中で気の合った仲間です。シンプルに気が合う友達なのです。そういう友達こそが本当の友達だと思います。

卒業とは一つの区切りです。また、今日から新しい時間が始まります。

最後に、卒業生の皆さんに保護者として一言言わせていただきます。

生まれてきてくれて本当にありがとう。そして、こんなに大きく成長してくれてありがとう。

今朝も、長女が起きた一番最初に「お父さんとお母さんの子供として生まれてきてくれてありがとう」と言いました。私は大病を患い、結婚も子供も出来ないと思っていた時期があったので、子供や家族がいてくれるような些細な事が大きな幸せに感じてしまうのです。

これからも、一緒に笑ったり、厳しく叱ったりすると思いますが、家族として同じ場所で大切な時間を、もうしばらくのあいだ一緒に歩み続けさせてください。大人になったあなた達に「あなた達の子供で良かった」と言ってもらえるように日々頑張っていきますので、これからもよろしくお願ひします。本当に卒業おめでとう！

